

# 視聴覚教育

機器保有状況まとまる

あなたの学校の教育機器は  
生かされていきますか？

各小中学校視聴覚主任に協力を依頼した。教育機器保有状況（昭和59年6月1日現在）がまとまった。

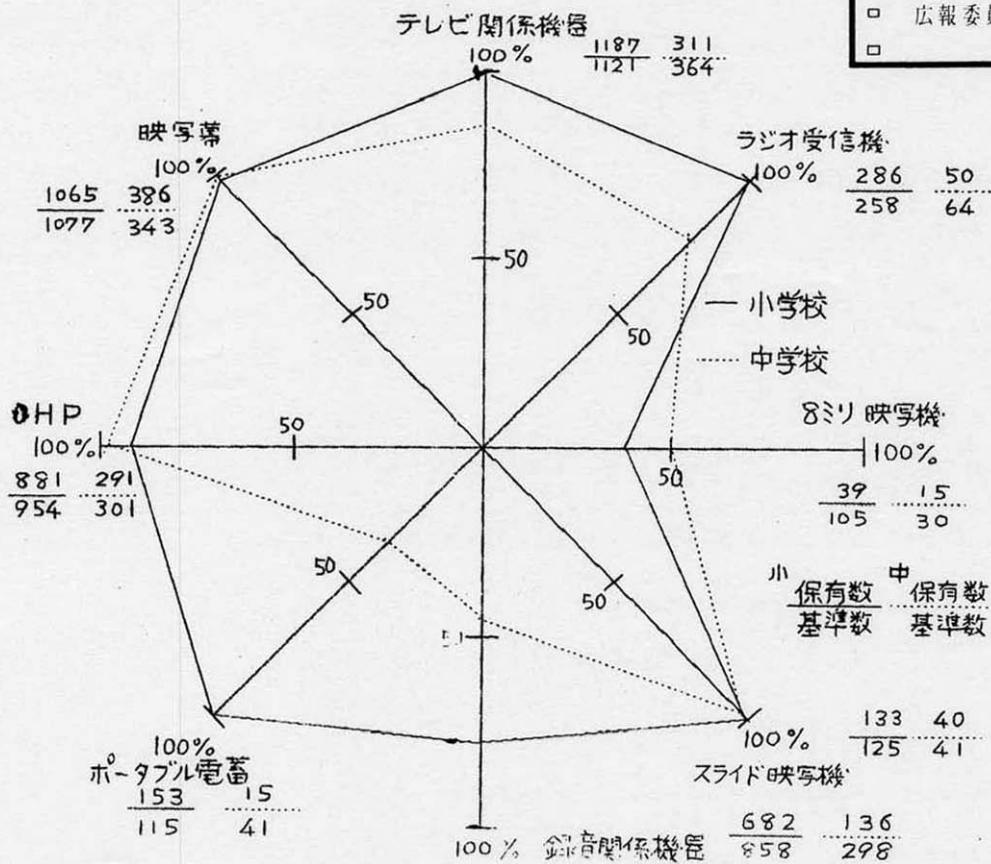
先回（56年度）と比較すると、小中学校の8mm映写機・中学校のラジオ受信機の保有率が減少したが、その他の機器類は増加している。

小・中学校とも、たどり、先回と同じく、小学校が充実し、中学校で一歩の感がある。

特に小学校のテレビ・スライド映写機等の100%をはじめ、8mm映写機・録音関係機器以外は、ほぼ、充足率を満たしているといえる。

各校の現状と比較し、今後の参考にしたい。

No.	106
発行日	
卷	9
頁	1
刊行地	岡崎市 AVL
編集	
広報委員会	



# 視聴覚教材機器の効果的な利用

羽根小 杉浦 宏一

授業を進めて行く上で、子どもたちが実際に観察できたり、直接経験できる教材はよいが、中にはそれらが困難なこともある。

五年理科の「メダカの育ち方」の单元で、教室でメダカを飼育し観察させていたが、相手が小さなメダカでありまたよく動き回るので細かいところまで観察できず途中で飽きてきたり、しっかり観察できない子がでてきたり。

そこで、16ミリ映画教材の「メダカのたまごの育ち方」を活用し、興味・関心を持続させようと考えた。

微速度撮影で大きく映しだされたメダカの卵の内部の変化や卵からメダカになる瞬間では、どの子も驚きの声をあげ、生命の不思議を感じたようだ。

それ以来、わが教室のメダカの卵も早くかえらないかと注意深く観察を続けるようになつていった。

このように、学習活動に興味・関心を持たせ、観察力や理解を深めさせるために、視聴覚教材・視聴覚機器をこれからも効果的に利用していきたい。

## ☆ 視聴覚教育 愛知県研究大会 ☆

★ 視聴覚教育 愛知県研究大会  
昭和59年10月16日(火)

名古屋教育センター

★ ライフラー発足 30周年記念

# ビデオ作品募集!

設立30周年記念行事の一環として、ビデオ作品を募集いたします。学校の様子・身近な素材を気軽にまとめて、是非ご応募下さい。

・応募締切  
昭和60年1月19日(土)

## ライフラーたより

社会教育用  
新着16ミリ映画

・やさしさ	33分	成人・一般
・ぼくができるのに	30分	母親・一般
・おやじは背中で叱ってくれた	31分	中学・一般
・0歳児とのふれあい	30分	婦人・一般
・わが街やがて故郷	31分	婦人・一般
・ぼくの熊おじさん	28分	成人
46分	小・中・一般	

小学校 修学旅行用 16ミリフィルム・スライド 巡回!  
10月23日より 11月中旬まで 巡回します。ぜひ活用下さい。